

第36回東海地区小学・中学・高校・大学ボウリング選手権大会

開 催 要 項

主 催	東海地区ボウリング連合
公 認	公益財団法人 全日本ボウリング協会
主 管	岐阜県ボウリング連盟
開催月日	2022年8月27日(土) 高校生の部(女子)、中学生の部((女子)、小学5・6年生の部(男子・女子) 小学4年生以下の部(男子・女子) 8月28日(日) 大学生の部、高校生の部(男子)、中学生の部(男子)
競技会場	多治見パークレーンズ 公認競技場No.1 24-36 BW36L 多治見市大畑町5-156 TEL0572-23-3211
競技種目	1. 大学生の部 個人戦(男女混合) 3ゲーム×3シフト 9ゲーム 2. 高校生の部 個人戦(男女別) 3ゲーム×3シフト 9ゲーム 3. 中学生の部 個人戦(男女別) 3ゲーム×3シフト 9ゲーム 4. 小学5・6年生の部 個人戦(男女別) 3ゲーム×2シフト 6ゲーム 5. 小学4年生以下の部 個人戦(男女混合) 3ゲーム×2シフト 6ゲーム
競技方法	大学生・高校生・中学生は、3ゲームごとにレーンを移動して9ゲームの競技を行い、9ゲームの合計得点により男女別に順位を決定する。 小学生の高学年・中学年の部は、3ゲームごとにレーンを移動して6ゲームの競技を行い、6ゲームの合計得点により順位を決定する。 なお、競技種目が男女混合の場合、女子選手には1ゲームにつき15ピンのハンディキャップを与える。
競技規定	(公財)全日本ボウリング協会制定の選手権競技会規定及び競技規則を適用する。
褒 賞	各部門とも 優勝～3位 賞状およびメダル、4位～6位 賞状 ハイゲーム・ハイシリーズ(男女別) 賞状
参加資格	1. 東海地区の各連盟に所属する 2022年度JBC登録会員のうち高等学校登録会員・小学校・中学校・高等学校に在籍するジュニア会員(2022年4月1日現在で満18歳未満)及び大学・短大に在籍する個人正会員・普通会员で各連盟より推薦されたもの。 2. 2022年度の中部学生ボウリング連盟登録会員の内、東海地区の4県に所属する大学・短大に在籍する学生会員で、中部学生ボウリング連盟より推薦されたもの。
参加料	大学生 1名 8,100円 中学生・高校生・学生会員 1名 7,500円 小学生高学年・中学年の部 1名 4,900円

参加申込 各団体にて取りまとめ所定の申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて下記まで申し込むこと。

申込締切 2022年7月22日（金）必着

申込フォーム <https://catalog.ds-ai.net/38d7h0/surveys/index/33/>

その他

1. 開会式は各連盟とも、監督とA組選手全員が参加すること。
2. 監督は、必ず監督会議に参加すること。
3. ユニフォームについて

選手は、JBCへ登録承認された各連盟または各学校制定のユニフォームを原則とするが、やむを得ない場合はスポーツにふさわしい服装（Tシャツ・ポロシャツ等）も認める。ただし、県名・学校名・選手名を記入したゼッケンを必ず付けること。

4. 大会中参加選手は、JBC会員証、ボール登録証、及びボール検査証を携帯すること。
5. ボールについて

参加選手は、会場に持ち込むボールはすべて競技前に登録しなければならない。事前に印刷し、記入の上、当日持参すること。

※大会使用ボールの登録料は無料とする。

※使用ボールは世界ボウリング連盟認証ボール(USBC 認証ボール)またはJBCの公式認定ボールで、JBC公認ドリラーによってドリルされJBCボール検査員が検査し、合格したものに限り。バランスホールが空いているボールは使用できない。

※競技中に参加全競技者の中から無作為にボール登録の検査を実施する。登録されていないボール、検査したボールが規格に外れたり、規定に反していた場合は失格とし、大会に記録したゲームはすべて無効となる。

※当日検量は行わない。未検査ボールのボールは各連盟にて事前にボール検査合格証を発行すること。

※今大会では特例としてボールの持込は6個以内とする。(7個以上の登録・持ち込みは認めない)

6. 閉会式には、表彰該当選手全員が参加すること。

7. 本大会は東海地区ボウリング連合、新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインに則り開催します。選手は、問診票を持参の上、会場にて検温を受けること。問診票の提出が無い、検温を受けない、体温が摂氏37.5度以上の選手は参加を認めない。選手の付添、引率者の入場については選手1名につき1名までを上限とし、事前に申請のあった者に限り認める。

8. 選手、役員、引率・付添者にはIDカードを発行します。IDカードの無い方は入場を認めない。また、IDカードの受け渡し等によるなりすまし行為は厳禁とする。未成年選手の保護者の引率は選手1名につき1人を上限として、それ以外の入場は認めない。

9. 同意の無い選手が映り込む写真や動画撮影については個人使用の範囲に留め、SNS 等へのアップロードは禁止とする。
10. 選手の移動等の妨げになるため、三脚等を利用した固定カメラでの写真や動画撮影は禁止とする。ただし、メディア等の取材や、行政などの視察等に関わる撮影等、主催者にて許可したものは、上記の限りではない。